



いの町長 塩田 始

新年おめでとうございます。町民の皆様には健やかで輝かしい新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。また、日ごろから町政全般にわたり、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は夏場の猛暑こそありましたが、台風の上陸などもなく、穏やかな一年でありました。

そして、4年に一度の統一地方選挙の年に当たり、いの町長として2期8年間の信を問うと同時に、町政3期目に新たな課題もいただいた選挙となりました。

慢性的な交通渋滞対策として進めています。高知西バイパスにつきましては、昨年12月に天神―鎌田区間が開通し、利便性や安全性が期待される中、その他の区間においても早期実現に向けて取り組んでいきます。併せて、仁淀ブルーで観光客が増えている中、地域資源を最大限に生かし、魅力ある町の伝統産業や地場産業の振興を図り、交流人口の増加につなげていきます。国道439号大峠バイパス工区につきましては、国と県の協力を得て3月末の供用開始に向けて工事が進められてい

ます。走行時間の短縮だけでなく、今後の救急体制の充実、産業振興など地域の発展、活性化を期待し、早期の全線開通を願って行動していきたいと考えています。

10月に高知県で開催されます「ねりんピック」は、観客を含め延べ40万人の参加が見込まれ、国体並みの大規模な高齢者のスポーツと文化の交流イベントです。天王の県立青少年体育館ではソフトバレーボール交流大会が開催される予定で、全国から約600名の選手や関係者の方々が来町されます。是非多くの皆様に豊かな自然と温かいおもてなしを味わっていただきたく、町を挙げて盛り上げりのある大会となるよう準備をしていきます。

町産木材を使用した役場本庁舎への建て替えについては、おおむね順調な進捗状況にあり、平成26年度中の完成に向けて進めているところです。新庁舎による新たな環境の下に、住民サービスの向上を図っていきたくと考えています。仮庁舎での業務期間中は皆様に大変ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

年頭に当たり、町民の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈りしますとともに、健全で安定した町づくりに一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

平成25年元日



いの町議会議長 土居 豊榮

新年おめでとうございます。ご家族の皆様が健やかに新年をお迎えることとお喜び申し上げます。

昨年は近隣町村も待望の高知西バイパスの大橋の天神―鎌田区間が開通しました。国道439号は3月の全線開通供用に向かって工事が進んでいます。山間部の安全な交通が約束され、人々の交流と物流が活性化して教育と産業の向上発展が期待できます。

また、新庁舎建設は周辺の道路整備が工事中であり、旧庁舎の解体工事や基盤整備も始まります。

合併協議会会長であった塩田町長が3期目の初春です。合併協議会の重要事案も緒に就きました。望みを掛けた合併が期待に背かぬように、山間部の多い本川・吾北地区住民が安心して暮らせ、町全体がバランス良く発展する行政か、町長自ら「新町設計画」を検証し、合わせて住民の評価をいたしたい3期目の指針にすべきと思われま

す。住民の声を町政に映して、合併10年を基にした力強い礎を構築すべ

だと考えます。四国の尾根石鎚山系の素晴らしい山々・吉野川源流の見事な林野・四季の彩りを変えて楽しませてくれる長い町道瓶ヶ森線からは、ご先祖たちが守り育ててくれた大自然の眺望が宝を抱いて私たちの発展を待っているように見渡せます。

内閣も新たに発足しました。我が国は先人たちが命を賭け守った国土であり、政府は日本国民としての自覚と誇りを持って国政に取り組まれ、国民は内政問題のみで安心した生活ができることを願うものです。

近年は世界的不況といわれる中で中国貿易は退化しています。私どもは他人や社会に依存することなく、自己責任で家族の生活や地域を守らねばなりません。今年も身近な施政と周囲の皆様のご指導とご協力に感謝の気持ちを込めながら、癸巳年みずのとしの本年が古来より草木が生い茂り陽気が到来する運氣の強い巳年のご加護をいただいて町民の皆様が健康で多幸な年でありま

す。そして、議会議員も5月に改選させていただきます。

平成25年元日